

5月の行事案内

- 5月1日(火)～6日(月) 9:30～15:00 **クイズラリーに挑戦!**
- 5月3日(金) 10:00～12:00 **春の植物観察会** ※雨天中止
- 5月5日(日) 10:00～12:00 **春のトンボ観察会②** ※雨天中止
- 5月10日(金)～6月9日(日) 9:00～17:00
野鳥写真展 ※期間中は常時展示します
- 5月12日(日) 10:00～12:00
バードウォッチング入門② ～きらら浜の新緑と野鳥をたずねて～
- 5月19日(日) 9:30～12:00
子どもレンジャークラブ② ～公園の花をしらべよう～
- 5月26日(日) 10:00～12:00 **干潟の生き物観察会** ※雨天中止

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
 ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
 ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★ 土曜・日曜・祝日イベント案内★★

★ バードウォッチング (11:00～12:00)

レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
 (雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)

★ 楽しい工作教室 (14:00～15:00)

自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
 4月のメニューは「ウグイス笛」です。

★ 楽しい紙芝居 (15:00～15:30)

きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
 クイズもあるよ!

★ ビデオ上映 (15:30～16:00)

公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。



工作「ウグイス笛」

★お知らせコーナー★

●ラジオ放送 KRY山口放送(5週おき9:40頃)で、公園の様子をお伝えします。次回は4月13日(土)です。

*** 山口県立きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ● 休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28～1/4)
- 開園時間 午前9時～午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

きらら浜自然観察公園だより

2019年 4月号 No.216



←成熟していないオス



成熟したオス→

4月の見どころは
ベッコウトンボ



ベッコウトンボは春に見られるトンボです。4月中旬ごろにヤゴ(幼虫)からトンボのすがた(成虫)になりますが、この時はオスもメスもかれ草色なので、ヨシ原やそのまわりの草地にかくれてすごします。10日くらいたつと、オスはまっ黒、メスはこげ茶色へと体の色がかわります。(成熟する)また、オスは水辺になわばりをもつようになるので、ヨシ原の水辺でよく見られるようになります。

ベッコウトンボは絶滅のおそれのある、とても数が少ないトンボです。そのため、つかまえることは禁止されています。山口県では園内でしか見られないので、見つけたらじっくり観察してみてください。

4月の行事

きらら浜自然観察公園 春まつり

4月29日(月) 9:00～16:00 雨天決行

プログラム

- ・はちみつしほり
- ・ミニコンサート
- ・工作体験
- ・缶バッジ作り
- ・バードウォッチング
- ・ビンゴ大会
- ・バザー(うどん、おにぎり、コーヒー他)
- ・野菜、果物、お花の販売
- ・ミニフリーマーケット など



毎年恒例の春まつりでは、楽しいプログラムがいっぱい! ぜひ、ご家族やお友達と一緒に遊びに来て下さい。

※ 19歳以上の方は入館料100円が必要です。



4月の行事案内



14日(日) 10:00~12:00
バードウォッチング入門①
~さえずる鳥たち~

園内でさえずる鳥たちを観察し、さえずりの役割についても学びます。雨天時は室内からの観察となります。

30日(火) 10:00~12:00
春のトンボ観察会①
※雨天中止

暖かくなり、活動を始めたトンボを観察します。絶滅危惧種の貴重なベッコウトンボも探してみましよう。

子どもレンジャークラブ① ~春の小鳥をしらべよう~ は、4月21日(日) 9:30~12:00です。ただし、会員制のため会員以外の参加はできません。

- ※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
- ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料 200円が必要です(18歳以下無料)。
- ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

バードカービング展

2月3日(日)から1か月間、バードカービング展を開催し、岡山バードカービングクラブの作品と、岡山動物画の会の野鳥細密画を展示しました。どれも躍動感があり、まるで本物のような作品ばかりでした。期間中はたくさんの方が来館され、感動していました。



ヨシ焼き

3月2日(土)にヨシ焼きを行いました。今年は公園の西側を焼きました。初めは火の付きが良くなかったですが、徐々に火力が上がり、豪快に燃え上がりました。このヨシ焼きは、ヨシ原の環境維持のための大事な行事です。



レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、何問わかるかな?

- ヒバリは他の小鳥たちよりも長い時間さえずることができます。それはなぜでしょう?
 - 息をすうときも、はくときもさえずることができるから
 - 息をはく時間が長いから
 - 実は小さく息づぎをしているから
- 春になると、オスのキジは顔の赤い部分が変化します。どうなるのでしょうか?
 - 青色に変わる
 - 大きくなる
 - 小さくなる

こたえはウラにあるよ

レンジャー絵日記



1月 26日(火) 晴れ

「トビ」の卵がアキウミの巣に
ヤマイ、新ノ田に産卵したから
を食べてしまった。トビは卵の
は主に木の葉を食べる鳥で、また園内
には美がの「トビ」の木もあ
が、「トビ」たちはアキウミの芽を
はぐくむに忙しい。ほかの
鳥は食べに来ない。はながた
が、「トビ」については芽も大事
に育てよう。

きらら浜の自然情報



4月のはじめごろになると、園内ではサクラのなかまのヤマザクラの花が見られます。もともと植えられてなかったのですが、実を食べた鳥が種をはき出したり、フンといっしょに出されたりすることで、自然に生えてきたものです。花と同時に赤茶色の葉が出るのがとくちょうなので、園路を歩くときはぜひさがしてみてください。

カイツブリの羽の色がかわり始めました。カイツブリは一年中見られる全長26cmの水鳥で、冬はうすい茶色ですが、春から夏は顔からくびが赤茶色の羽に生えかわります。色が変わるのは、子そだての時期にむけてペアを見つけるためにアピールしていると考えられています。淡水池などで見られるので、色のちがいに注目してみましょう。



きらら浜の野鳥図鑑84

カワセミ 全長17センチ

一年中見られる留鳥で、川や池などの水辺でくらし。青色のせなかとオレンジ色のおなかのとくちょうで、オスはくちばしの全体が黒く、メスは下側だけ赤色です。主なエサは魚で、水中に飛びこみ、くちばしでつかまえます。公園では淡水池や干潟などでエサをとる様子が観察できます。

